

山鳥坂ダム上流締切堤が完成しました

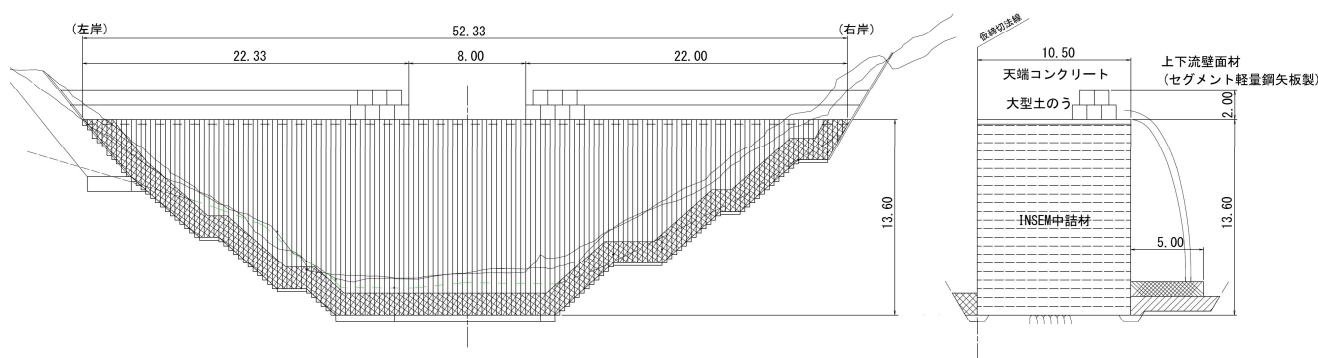


愛媛県大洲市を流れる肱川水系河辺川に建設する山鳥坂ダム（2032年完成予定）。ダム本体建設のため、河辺川の流れを仮排水トンネルに流転させる「上流締切堤」にINSEM-ダブルウォール（DW）が採用され、2026年1月に完成しました。

工事概要

発注者	国土交通省四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所
工事名	令和5-7年度 山鳥坂ダム仮排水トンネル工事
規模	INSEM-ダブルウォール H=13.6m、L=52.3m、W=97t マットギャビオン H=1.0m、 $\Sigma A=50.0\text{m}^2$
施工期間	2025年11月10日～2026年1月23日（INSEM-ダブルウォール）
日当たり施工量	127 m^2

上流締切堤一般図および断面図



上流締切堤完成状況¹⁾



INSEM-ダブルウォールは、現地発生土砂を有効利用することでコスト縮減、工期短縮が可能な工法です。

当締切堤においても従来工法の重力式コンクリートに比べて約33%のコスト縮減²⁾が図られています。施工現場は、狭小で施工ヤードの確保が困難な場所でしたが、建設機械の選定と組合せを最適化し、INSEM（ソイルセメント）混合ヤードを別途現場付近に設けることで滞りなく工事が進みました。

締切堤の規模は $V \approx 5,000\text{m}^3$ ありましたが、約2ヶ月で完成しています。施工業者の方からは、従来工法より工期短縮ができたと高い評価をいただいております。

山鳥坂ダムに関する工事状況につきましては、国土交通省四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所のホームページにて紹介されています。是非ご覧ください。

出典

1) 山鳥坂ダム工事事務所，仮排水トンネル，

<https://www.skr.mlit.go.jp/yamatosa/yamatosakadam/pdf/tab4/nowconstruct4.pdf>



2) 山鳥坂工事事務所ダム事業費等監理委員会，資料-2 山鳥坂ダム建設事業，令和7年5月26日，p22

<https://www.skr.mlit.go.jp/yamatosa/yamatosakadam/pdf/kanriiinkai/2025-4.pdf>

